

# 旭公民館だより

発行 令和6年4月  
旭公民館  
館長 伊吹 公雄  
電話 45-5903  
FAX 45-5903

男の料理教室 &  
健康的な食生活講座

日帰り研修旅行

= 大島と今治 =

4/8 (月)



コロナ禍の影響で実に5年ぶりとなる料理教室の日帰り研修旅行は、男性・女性の生徒さんと講師の蔵本博美先生の総勢14名の参加で、お互い親睦を深めることができました。

当日は昼過ぎから小雨模様のあいにくのお天気となりましたが、しまなみ海道を渡り、四国愛媛県の桜満開の今治城・大島のよしうみバラ公園と石文化伝承館に行ってきました。

## 豆知識

=今治城=

三大築城名人の一人、藤堂高虎が築城し日本屈指の海城として有名。

城内には海につながる港が設けられ、瀬戸内海を監視する役割があったと考えられる。日本三大水城の一つ。

=大島石=

花崗岩（石材としては御影石とも呼ばれる）の中でも群を抜く硬さと、青みをおびた透明感のある石肌で、日本を代表する高級銘石。

墓石材・建築石材として、とても人気のある石材。

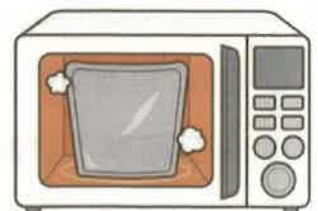
国会議事堂や赤坂離宮などの建築物にも使用されている。



今治城を背にする研修旅行の参加者

## オープンレンジお譲りいただければ幸いです

旭公民館には料理教室などで使用するオープンレンジがありません。皆様のご家庭で不用になったオープンレンジがもしあれば、お譲りください。ご連絡お待ちしております。



(裏面へ)

# 落語家 桂 二葉(かつら によろ)さん 撮影のため旭公民館に登場

## ～笑福亭 鶴瓶さん 出演「旭寄席」でのハフニングを再現～



落語家の笑福亭鶴瓶さんが5年前の令和元年10月の「第拾回旭寄席」に出演した際、非常に驚いた出来事がありました。

それは落語の最中に起きたこと、演目「妾馬(めかうま)\*」の中での話として、お殿様が八五郎に向かって言った言葉「おもてをあげえ」に反応した観客の一人が、立ち上がったという光景でした。

その観客、佐藤啓太(芦田町・実家/岡谷町)

さんが今回の撮影にも本人役で参加されました。

佐藤さんいわく「この時初めて生の落語を聞き、鶴瓶さんと目が合いまるで自分に話しかけられたと思い、思わず立ち上がってしまった」とのことでした。

鶴瓶さんはその時、相当びっくりされたようで、今でも強く印象に残っているそうです。

しかし立ち上がった当の佐藤さんは、その後何もなかったかのようにすぐに座り、鶴瓶さんが大変驚いたということは今まで知らず、この度撮影の出演依頼があって、初めて知ったそうです。 ということで、

当時の様子を再現したものを映像としてライブ(TSURUBE BANASHI 2024=大阪公演/4月・東京公演/5月)で映すため、桂二葉(かつら によろ)さんが3月30日(土)に鶴瓶役として撮影で旭公民館へ来られました。

二葉さんも同じ落語家として、「いきなり観客が立ち上がれば驚いて落語も中断するかもしれないなあ」と言われ、さらに佐藤さんに向かって「ひょっとしたらその時、寝てたんちゃいますか」との問いかけには「そんなことはありません」ときっぱり否定された佐藤さん。

現在、二葉さんはテレビ番組「探偵! ナイトスクープ」の探偵役として昨年4月から出演され、活躍中です。

なお、今回の撮影の高座を準備するため、岡谷町町内会の皆様にご協力いただきました。 ありがとうございます。

\*めかうまのあらすじ

妹が大名に見初められ嫁ぎ、子供を生んだ。屋敷によばれた礼儀知らずの兄(八五郎)だが、妹の姿に涙し、殿様によろしくおねがいますと涙もろい。

ぶっきらぼうな喋りに、陽気に庶民で流行ってる踊り披露して、面白いやつだと殿様に気に入られ兄も家来にしてもらったという話。



思わず立ち上がった佐藤さんを再現

第拾貳回旭寄席(5/26)出演者が決定しました。

笑福亭 恭瓶(きょうへい) 桂 坊枝(ぼうし) 桂 春之輔(はるのすけ)

以上よろしくお願ひします。